

江戸時代の初めのころ、コメの収穫を増やすために、植田内膳が、狩野川から取水し、水路をつくり、香貫一帯に引水した内膳堀（香貫用水）の過去と現在の取水口と、現在残っている下堀と上堀の一部と、関連する碑を散策するコースです。

スタートとゴールは、市民文化センターです。

